

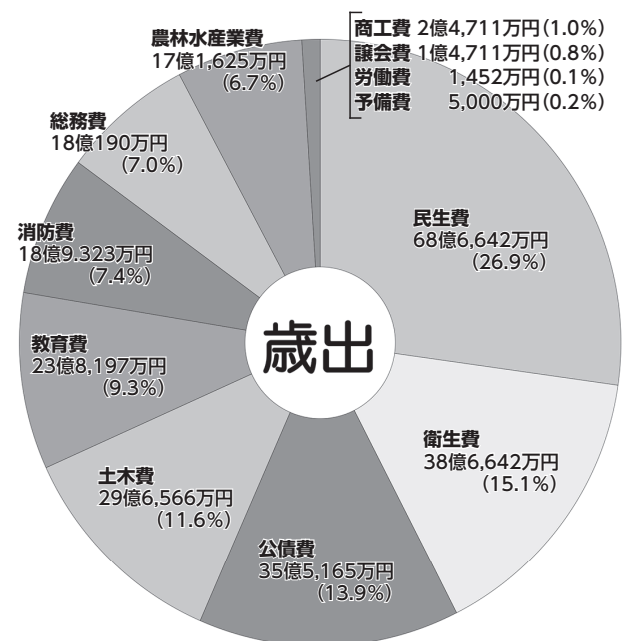
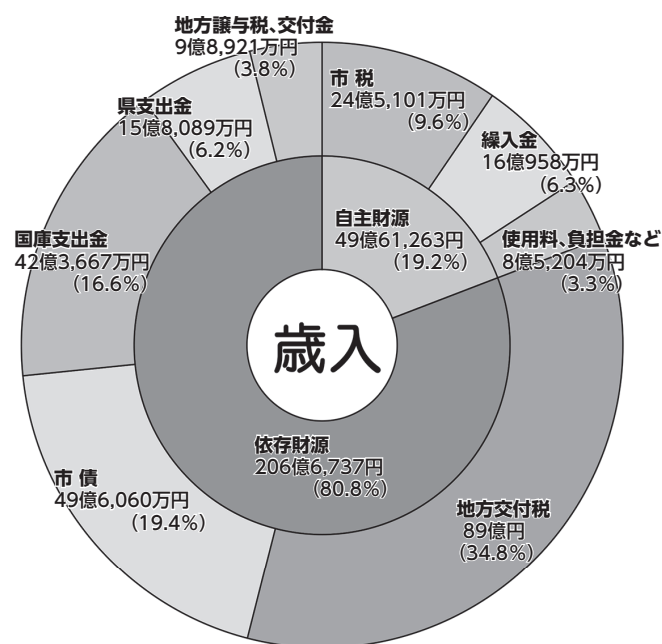
令和2年度 当初予算

一般会計 255億8千万円

過去最高の予算規模（前年度比2.4%増）

一般会計の予算総額は255億8千万円で、前年度と比べて6億円の増となりました。工事の完了を迎える「一般廃棄物最終処分場」および「北消防署」、本体工事が始まる「総合体育館」などの建設事業により、過去最高の予算規模となっています。

予算編成にあたっては、大幅な増収は見込めない厳しい財政状況を踏まえ、持続可能な財政運営の構築を基本とし「人口減少・少子高齢化対策」「農業振興」「教育の充実」を重点課題として配分しました。



市民一人当たりの一般会計予算は

納めるお金 76,776 円

使われるお金 801,278 円

(3月1日現在の人口 31,924 人で計算)

グラフの用語解説

歳入

【繰入金】事業を円滑に実施するために基金や他の会計から補充するお金

【使用料】市の施設の使用料など

【地方交付税】地方自治体ごとの財政運営の均衡をとるため国から交付されるお金

【市債】市が事業を進めるために国や銀行から借りるお金

【国庫支出金】特定の目的の財源として国から交付されるお金

【県支出金】特定の目的の財源として県から交付されるお金

【地方譲与税】一度国税として徴収され、その後市町村に分配されるお金

【交付金】国からの交付金。地方消費税交付金など

歳出

【民生費】福祉や年金、医療、保育所運営など

【衛生費】健(検)診や予防接種などの保健関係、ゴミやし尿の処理など

【公債費】市の借入金(市債)の元金や利子の償還金

【土木費】道路や住宅などの整備や除雪対策

【教育費】小中学校の運営や教育、文化、スポーツの振興など

【消防費】消防、防災、災害対策など

【総務費】全般的な管理業務や財政、財産管理、徴税、選挙など

【農林水産業費】農林水産業の振興や農道などの整備

【商工費】商工業や観光の振興

【議会費】市議会の運営

【労働費】雇用の安定

市債(地方債)残高の状況

令和2年度
市債返済額は **35.5 億円**

令和2年度末
市債残高見込みは **399.0 億円**

市債とは、市の借金のことです。

建設事業には多額の資金が必要となります。それを1年分の税収などでまかなうことは難しく、また世代間負担の公平性の観点からも好ましくないため、市債を発行して計画的に資金の調達を行うものです。

一般家庭において、自宅や車を購入する際に、ローンを利用するのと同じことです。一見、莫大な金額に見えますが、返済に充てるためのお金は、国が一定割合を補てんしてくれるため、市の実質的な負担は3割程度となります。

特別会計

一般会計とは別に、特定の事業における収入と支出を経理する会計です。

国民健康保険

予算額 40億9,735万円(前年度比1.0%減)

後期高齢者医療

予算額 7億9,197万円(前年度比10.2%増)

介護保険

予算額 46億3,563万円(前年度比1.0%増)

公営企業会計

※今年度より下水道事業の財務規程に適用

企業会計を適用し、経営状況・資産の的確な把握による経営効率化を目的とした会計です。

下水道事業

事業収益 11億3,754万円(皆増)

事業費用 11億3,754万円(皆増)

資本的収入 5億7,018万円(皆増)

資本的支出 9億6,273万円(皆増)

今年度の主な取り組み ～第2次つがる市総合計画 8つの基本政策に沿って紹介します～

1. 若者が集まるまちづくり

地方創生事業・・・2,237万円

移住者への家賃補助、結婚を希望する男女の応援、空き家活用の推進などを実施します。

乳幼児・こども医療費助成事業・・・8,826万円

中学生までの子どもの医療費(保険適用自己負担分)を全額助成します。

保育所等第2子以降支援事業・・・3,164万円

第2子以降の認定こども園や保育園の利用者負担額を全額助成します。

2. 活力あふれるまちづくり

つがるブランド推進事業費・・・3,845万円

メロン水耕栽培機器導入事業・・・1,536万円

市産メロンの通年栽培を実現するため、ガラスハウスでの水耕栽培実証実験を実施します。

3. 利便性の高いまちづくり

交通対策事業・・・2,681万円

乗り合いタクシーや地域内交通を運行し、地域の公共交通手段を確保します。

道路橋梁事業・・・7億6,617万円

除雪対策事業・・・5億5,195万円

4. 健やかに暮らせるまちづくり

市民特別健診事業・・・8,298万円

40歳以上の市民を対象に、各種がん健診費用を全額助成します。妊婦健診の費用についても、一部を助成します。

子どもインフルエンザ予防接種事業・・・1,488万円

中学生までのインフルエンザ予防接種費用の全額を助成します。

5. 地域で支え合うまちづくり

生活保護対策事業・・・9億8,041万円

高齢者福祉対策事業・・・13億9,822万円

障害者福祉対策事業・・・12億2,141万円

6. やすらぎと安心のあるまちづくり

一般廃棄物最終処分場建設事業・・・13億 395万円

新たな処分場を建設します。令和3年4月運用開始予定。

消防署再編庁舎建設事業・・・5億1,630万円

消防署再編に伴う北消防署、稲垣分遣所の工事を行います。両署所とも令和2年9月運用開始予定。

7. 未来を担う人と文化を育むまちづくり

総合体育館建設事業・・・6億2,459万円

総合体育館の本体工事が始まります(事業期間は平成30年度～令和5年度。総事業費約70億円)。

8. 協働のまちづくり

東京事務所運営事業・・・5,459万円

果房メロンとロマンの運営のほか、企業誘致や移住定住などに関して首都圏と本市をつなぐ活動を展開します。